

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年8月8日
【四半期会計期間】	第153期第1四半期（自平成25年4月1日至平成25年6月30日）
【会社名】	Oakキャピタル株式会社
【英訳名】	Oak Capital Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役会長兼CEO 竹井 博康
【本店の所在の場所】	東京都港区赤坂八丁目10番24号
【電話番号】	(03)5412-7474（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長兼経理財務部長 秋田 勉
【最寄りの連絡場所】	東京都港区赤坂八丁目10番24号
【電話番号】	(03)5412-7474（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長兼経理財務部長 秋田 勉
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第152期 第1四半期 連結累計期間	第153期 第1四半期 連結累計期間	第152期
会計期間	自平成24年4月1日 至平成24年6月30日	自平成25年4月1日 至平成25年6月30日	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
売上高 (千円)	695,532	1,031,347	1,538,774
経常損益(は損失) (千円)	31,845	333,791	342,391
四半期(当期)純損益 (は損失) (千円)	27,636	313,260	485,518
四半期包括利益又は包括利 益 (千円)	2,593	460,731	543,959
純資産額 (千円)	1,895,063	3,487,252	1,269,779
総資産額 (千円)	2,528,573	4,051,484	1,785,348
1株当たり四半期(当期) 純損益金額(は損失) (円)	1.24	9.39	21.13
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	-	9.04	-
自己資本比率 (%)	74.34	85.96	70.81

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については、記載しておりません。
2. 売上高には消費税等は含まれておりません。
3. 第152期第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため、第152期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、当期純損失であるため、それぞれ記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載された事業等のリスクについての重要な変更はありません。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策と日銀による「量的・質的金融緩和」への期待から円安が進行するとともに投資環境も好転してまいりました。

当社はこうした背景のもと、投資事業の戦略を見直し、積極的な投資戦略を開始いたしました。

当第1四半期のインベストメントバンキング事業に係る事業活動の状況は以下のとおりであります。

#### (投資実行等に係る主な活動内容)

当第1四半期におきましては、新規投資先（株式会社ソフトフロント JQ2321、K L a b株式会社 東1部 3656）への投資の実施に取り組んでまいりました。また、平成25年5月13日付で株式会社ナノ・メディア（東マ 3783）の買収手続きを終了し、事業再生に向けた戦略の策定に取り組んでまいりました。

また、事業戦略の拡大を目的に、英国の投資会社セージ・キャピタルと共同で組成する、国内上場企業を投資対象とした150億円規模の「O a k キャピタルグロースファンド」を当第2四半期からの運用に向け、準備を進めてまいりました。

投資実行の詳細は、以下のとおりであります。

種 類	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	
	投資社数	金額(千円)	投資社数	金額(千円)
上場株式	1	182,633	16	2,020,263
非上場株式	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
合計	1	182,633	16	2,020,263

#### (事業投資及び事業プロジェクト投資の活動内容)

軽井沢エフエム放送株式会社の増資引受け（保有比率75.3%）を実施し、本格的に経営支援をスタートいたしました。今後はインターネットFM放送等の軽井沢プロジェクトに着手いたします。

デジタルポスト株式会社は、ジョイントベンチャーと事業の拡大を図っております。

#### (既存投資先の状況)

当社のエクイティファイナンスの手法で行う投資事業は、投資先の成長戦略の支援並びに事業戦略の後押しとなることを目的にしたものであります。従いまして、投資先企業の状況により投資期間は異なります。今年度の投資先及びその他の既存投資先の経営状況は株価にも反映され、おおむね順調に推移しております。

## (投資回収及びキャピタルゲインの状況)

当第1四半期のインベストメントバンキング事業における売上高は9億9百万円となりました。キャピタルゲイン(売上総利益)につきましては、5億34百万円(前年同期は1億83百万円)となりました。

これらの詳細は以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
営業投資有価証券売上高	504,310	909,688
投資収益(営業投資有価証券売上高)	495,762	395,898
その他の営業収入(配当金収入等)	8,548	513,790
営業投資有価証券売上原価	320,544	375,545
投資原価(営業投資有価証券売上原価)	320,544	375,545
キャピタルゲイン(売上総利益)	183,766	534,143

## (その他の事業の状況)

産業資材事業につきましては、シームレスホログラムの開発や自社ブランドによるLED照明他、新商品の投入による販売拡大に努めるとともに、インターネットを活用した海外での販売促進に着手いたしました。

以上の結果、当第1四半期の連結業績は、売上高10億31百万円(前年同期比48.3%増)、営業利益3億39百万円(前年同期比884.3%増)、経常利益3億33百万円(前年同期比948.2%増)、四半期純利益3億13百万円(前年同期比1,033.5%増)となりました。

## (2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

## (3) 研究開発活動

該当事項はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	86,000,000
計	86,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年6月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年8月8日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	42,368,620	46,398,620	東京証券取引所 市場第二部	単元株式数100株
計	42,368,620	46,398,620	-	-

(注)「提出日現在発行数」欄には、平成25年8月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は含まれておりません。

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金 残高(千円)
平成25年4月1日 ~平成25年4月30日 (注)1	200,000	24,442,244	7,082	3,219,895	7,082	229,123
平成25年5月13日 (注)2	16,826,376	41,268,620	-	3,219,895	1,665,811	1,894,934
平成25年5月1日 ~平成25年5月31日 (注)1	1,100,000	42,368,620	38,952	3,258,848	38,952	1,933,887

(注)1. 第7回新株予約権の行使による増加であります。

2. 当社を株式交換完全親会社、株式会社ナノ・メディアを株式交換完全子会社とする株式交換により、平成25年5月13日に16,826,376株及び資本準備金が1,665,811千円増加しております。

3. 平成25年7月1日より平成25年7月31日までの間に、第7回新株予約権の行使により発行済株式総数が4,030,000株、資本金及び資本準備金がそれぞれ142,707千円増加しております。

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7)【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成25年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成25年6月30日現在

区分	株式数（株）	議決権の数（個）	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式（自己株式等）	-	-	-
議決権制限株式（その他）	-	-	-
完全議決権株式（自己株式等）	普通株式 21,500	-	-
完全議決権株式（その他）	普通株式 24,063,900	240,639	-
単元未満株式	普通株式 156,844	-	-
発行済株式総数	24,242,244	-	-
総株主の議決権	-	240,639	-

（注）「完全議決権株式（その他）」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が4,200株含まれております。また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数42個が含まれております。

【自己株式等】

平成25年6月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数（株）	他人名義所有株式数（株）	所有株式数の合計（株）	発行済株式総数に対する所有株式数の割合（％）
Oakキャピタル株式会社	東京都港区赤坂八丁目10番24号	21,500	-	21,500	0.09
計	-	21,500	-	21,500	0.09

2【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、監査法人日本橋事務所による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	190,835	1,436,190
受取手形及び売掛金	94,846	94,832
有価証券	-	5,117
営業投資有価証券	731,585	867,385
商品及び製品	157,351	163,335
短期貸付金	85,000	978,000
1年内回収予定の長期貸付金	833	2,083
1年内処分予定の不動産	313,545	313,545
その他	30,952	35,681
貸倒引当金	140	-
流動資産合計	1,604,809	3,896,172
固定資産		
有形固定資産	47,427	46,226
無形固定資産	2,887	2,766
投資その他の資産		
投資有価証券	210,368	211,549
その他	55,522	54,132
貸倒引当金	159,230	179,000
投資その他の資産合計	106,660	86,681
固定資産合計	156,975	135,674
繰延資産	23,563	19,638
資産合計	1,785,348	4,051,484



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,995	38,903
短期借入金	276,500	273,500
1年内返済予定の長期借入金	7,104	7,104
その他	128,528	133,887
流動負債合計	443,127	453,395
固定負債		
長期借入金	2,992	1,216
退職給付引当金	51,876	92,000
引当金	3,245	3,245
その他	14,327	14,374
固定負債合計	72,441	110,836
負債合計	515,569	564,231
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,212,813	3,258,848
資本剰余金	1,711,847	3,423,661
利益剰余金	3,325,107	3,011,847
自己株式	9,910	9,947
株主資本合計	1,589,643	3,660,714
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	325,424	177,953
その他の包括利益累計額合計	325,424	177,953
新株予約権	5,560	4,490
純資産合計	1,269,779	3,487,252
負債純資産合計	1,785,348	4,051,484

## (2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	695,532	1,031,347
売上原価	420,018	449,178
売上総利益	275,514	582,169
販売費及び一般管理費	241,065	243,107
営業利益	34,448	339,062
営業外収益		
受取利息	1,076	3,385
受取配当金	692	570
業務受託手数料	1,950	608
その他	610	147
営業外収益合計	4,329	4,711
営業外費用		
支払利息	2,383	4,415
社債発行費等償却	4,092	4,075
為替差損	103	1,046
その他	353	445
営業外費用合計	6,932	9,982
経常利益	31,845	333,791
特別損失		
固定資産除却損	2	-
貸倒引当金繰入額	-	19,628
減損損失	-	453
特別損失合計	2	20,081
税金等調整前四半期純利益	31,843	313,709
法人税、住民税及び事業税	3,755	480
法人税等調整額	148	30
法人税等合計	3,607	449
少数株主損益調整前四半期純利益	28,235	313,260
少数株主利益	599	-
四半期純利益	27,636	313,260

【四半期連結包括利益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	28,235	313,260
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	30,829	147,471
その他の包括利益合計	30,829	147,471
四半期包括利益	2,593	460,731
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,193	460,731
少数株主に係る四半期包括利益	599	-

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

受取手形割引高及び受取手形裏書譲渡高

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
受取手形割引高	30,479千円	17,111千円
受取手形裏書譲渡高	5,532	5,837

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
減価償却費	2,013千円	1,349千円
のれんの償却額	238	-

(株主資本等関係)

株主資本の金額の著しい変動

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

(単位:千円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,212,813	1,711,847	3,325,107	9,910	1,589,643
当第1四半期連結累計期間 中の変動額					
新株の発行(新株予約権 の行使)(注)1	46,034	46,034			92,069
株式交換による増加 (注)2		1,665,811			1,665,811
四半期純利益			313,260		313,260
自己株式の取得				77	77
自己株式の処分		31		39	7
当第1四半期連結累計期間 中の変動額合計	46,034	1,711,814	313,260	37	2,071,071
当第1四半期連結会計期間 末残高	3,258,848	3,423,661	3,011,847	9,947	3,660,714

(注)1. 第7回新株予約権の行使によるものであります。

2. 平成25年5月13日を効力発生日として実施した当社を株式交換完全親会社、株式会社ナノ・メディアを株式交換完全子会社とする株式交換を行ったことによるものであります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	インベスト メントバン キング事業	アドバイザ リー事業	産業資材 事業	リスクマネ ジメント 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	504,310	5,826	156,065	29,328	695,532	-	695,532	-	695,532
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	504,310	5,826	156,065	29,328	695,532	-	695,532	-	695,532
セグメント利益又は 損失( )	46,751	11,234	3,307	2,396	34,604	168	34,435	12	34,448

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失( )の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	インベスト メントバン キング事業	アドバイザ リー 事業	産業資材事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	909,688	514	121,144	1,031,347	-	1,031,347
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	72	72	72	-
計	909,688	514	121,217	1,031,419	72	1,031,347
セグメント利益又は 損失( )	358,074	13,729	7,046	337,298	1,763	339,062

(注)1. セグメント利益又は損失( )の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメント等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントから「リスクマネジメント事業」を除外しております。これは、平成25年2月に同事業を営むビーエスエル・インシュアランス(株)の保有株式の一部を売却したことにより、同社を連結の範囲から除外したことによるものであります。

(有価証券関係)

その他有価証券が、事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が認められます。

その他有価証券

前連結会計年度末(平成25年3月31日)

	取得原価(千円)	連結貸借対照表計上額 (千円)	差額(千円)
(1) 株式	755,070	430,254	324,816
(2) 債券	-	-	-
(3) その他	-	-	-
合計	755,070	430,254	324,816

(注) 非上場株式等(連結貸借対照表計上額511,700千円)については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

当第1四半期連結会計期間末(平成25年6月30日)

	取得原価(千円)	四半期連結貸借対照表 計上額(千円)	差額(千円)
(1) 株式	735,369	558,445	176,924
(2) 債券	-	-	-
(3) その他	5,117	5,117	-
合計	740,487	563,563	176,924

(注) 非上場株式等(四半期連結貸借対照表計上額520,489千円)については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

## (1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	1円24銭	9円39銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	27,636	313,260
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	27,636	313,260
普通株式の期中平均株式数(千株)	22,363	33,350
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	-	9円4銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)	-	-
普通株式増加数(千株)	-	1,306
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	-	

(注) 前第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。



## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年8月7日

Oakキャピタル株式会社  
取締役会 御中

監査法人日本橋事務所

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 渡邊 均 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 木下 雅彦 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているOakキャピタル株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、Oakキャピタル株式会社及び連結子会社の平成25年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）1．上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2．四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれておりません。